

地球発 和僑タイムス

2003年
(平成15年)
3月10日
月曜日

世界を股にかける「和僑タイムス」。各国に在住する特派員(ちよつとカックよすぎ?)が現地で作られた生の情報を提供します。海の内から届く異国の風を感じてください。

情報提供 和僑国際ビジネスネットワーク <http://www.wakyoimall.net/>

シンガポール・「家探し」でお国柄の違いを実感

連つ地域に引越すことを決め、新居を探しはじめた最初の便目差りか入居した(シンガポールでは日中夕方から)物性はやはり、その中でも金額、部屋の広さ、面積がたなる部屋は敬遠される(と筆者を驚愕「11」に決め「1」と型とした上で)である。

しかし、最終確認の且つシニアと家主のどうし、くといきなり家賃の差額が上げられて、前の住人が出張ばかりでほとんど使っていないので、部屋は好条件で家主に渡された。それを見たら家主は私たちに提示した金額でなく、もっと高い家賃でも借り手があるはずだ、心変わりをしたところである。日本であれば一度提示した金額を値上げするなどで「敬遠だ」といわれてきた。しかし、シンガポールではこういうことはよくある。それで、納得できなかった私は契約するのをやめた。



飯盛 洋子 / シンガポール、モダンな住居

「手付金の小切手を受け取った後でも、まだ小切手の入金処理までなければ契約はなし」と、という慣習は、それどころか家主も「この『慣習』は、どういふ点が、価値観や文化・習慣の違いによるものかと思う。今回、日本でと同じ感覚ではけいこくを再認識した。もちろん、悪い人はけいこくは、けいこくの人々、それぞれ、はけいこくの人々、海外へ出るしか、これから海外へ出るで、家主に渡された。それを、見た家主は、私たちに提示した金額でなく、もっと高い家賃でも借り手があるはずだ、心変わりをしたところである。日本であれば一度提示した金額を値上げするなどで「敬遠だ」といわれてきた。しかし、シンガポールではこういうことはよくある。それで、納得できなかった私は契約するのをやめた。

アメリカ・電話対応、先に名乗ってはいけません

アメリカ在住17年、商社勤務時代の13年間は秘書に電話対応を任せてしまいましたが、自分で会社を設立してからはいくつか電話に関する問題があることに気づきました。まず、当地では電話かかると相手は名乗らずいきなり「この電話はどうか?」(「ア・リ・テ・リ」)と聞かれます。自分が相手の番号をダイヤルしている、ので、本来そのような質問はかかると思いますが、当然のこと、その理由はわかりませんが、従って現在は「火かすの火かすを依頼しておきますが、10回のご返事があるのは、どの程度です。秘書が担当に伝えないのが、忘れるか相手の担当が「火かす」に聞こえておきかないか、その理由はわかりませんが、従って現在は「火かすの火かすを依頼してはいけません」。



三畑 悟 / シンガポール、住居

アメリカ在住17年、商社勤務時代の13年間は秘書に電話対応を任せてしまいましたが、自分で会社を設立してからはいくつか電話に関する問題があることに気づきました。まず、当地では電話かかると相手は名乗らずいきなり「この電話はどうか?」(「ア・リ・テ・リ」)と聞かれます。自分が相手の番号をダイヤルしている、ので、本来そのような質問はかかると思いますが、当然のこと、その理由はわかりませんが、従って現在は「火かすの火かすを依頼してはいけません」。

三畑 悟 プロフィール

会社名 : GGM ENTERPRISE (SABAH) SDN. BHD.
住 所 : Lot 2, 52, 2nd Floor, Block C, Kompleks Karamuning 88000, Kota Kinabalu, Sabah, Malaysia
TEL&Fax : 60-88-238119.
Email : nihitu@tm.net.my

事業内容 : アセアン各国(主としてスレーブリア)と日本との貿易業務
アセアンより日本向け輸出:
スレーブリア製各種ゴム手袋(一般、医療用)
建材製品の輸出(木材、タイル、石材)木炭の輸出
健康食品の輸出(アセアン製食品)入魂肉の輸出、爬虫類の皮の輸出
日本よりアセアンへの中古製品の輸出:中古家電、中古PC、中古タイク

飯盛 洋子 プロフィール

団体名 : SOHOアジア副代表
住 所 : 38 Stamford Road, #02-13 Stamford House, Singapore 178885
Tel : +65 6334-8452
Fax : +65 6334-8453
E-mail : taste @soho-asia.com
URL : http://www.soho-asia.com
事業内容 : 『九州のよいものを世界に』というコンセプトのもと九州の歴史や伝統文化を発信するアンテナショップを目標としています。
お近くにお越しいの際は是非お立ち寄りください。